

3年 【家庭科】 家庭学習の進め方

3年生の皆さん、毎日規則正しい生活を送れていますか？家庭科で学習する「衣・食・住」の大切さを、この休校期間中にぜひ感じ取ってほしいなと思います。家の中で自分ができることはきっとたくさんあります。こんな時だからこそ、いつも皆さんを支えてくれている家族の役に立てることを、一日ひとつはするように心がけてください。

私は、幼稚園が休園になった子どもたちが、毎日健康に楽しく過ごせるにはどうしたらいいかを考えることが日課になりました。前の日に一緒に天気予報や予想気温を見て、翌日着る洋服を考えさせたり、庭でできる遊びを探したり、毎食のメニューに使われている材料当てゲームをしたり…今までなかなかつくれなかった時間をつくることで、改めて気づくことができた家族との時間の大切さ、子どもの成長の喜びを実感しています。

今だからこそできること、今しかできないこと、自分でしっかり考えて行動し、自分のため、誰かのためになる時間にしてください。皆さんと元気に会える日を楽しみにしています。 家庭科担当 池田 こよみ

学習項目	学習内容	備考
ノート p108、109 幼児の生活と 家族 ①幼い頃を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none">教科書p184、185を読む。家族や周りの人にインタビューして自分の幼い頃について知り、ノートp108、109に記録する。空白がないように。	<ul style="list-style-type: none">学校が再開したら、授業内で点検。
幼児のおもちゃ作り 配布プリント	<ul style="list-style-type: none">教科書p196、197を読む。プリントの内容を熟読し、おもちゃを制作する。レポートを書く。 ※写真を添付する箇所があるので、撮り忘れないように注意。	<ul style="list-style-type: none">作ったおもちゃとレポートを提出。